

5. つぎの(1)～(4)の文にかんけいあるものを、5ページの□の中から一つずつえらび、その記号を書きなさい。

(1) 今からおよそ180年ほど前、相馬藩では、夏になんでも気温が上がらず、作物がほとんどれませんでした。そのため、が死した人が病氣で死んだ人が18,000人以上になりました。  
そこで、富田高慶らは、まずい村のたてなおしによい成績をあげていた人の教えを受け、これを広めました。

(1) [ ] (2) [ ]

(2) この地方は、昭和のはじめごろまで、水の少ないあれ野でした。  
星吉古衛門は湖をつくって水を引くことを考えました。その後、国の仕事として羽鳥湖がつくられ、今では、この湖の水を利用し、作物がゆたかにみのるようになりました。

(2) [ ] (3) [ ]

(3) この付近には、けわしい山々があり、人びとは、ゆきにたいへんこまっています。

県では、國に工事を頼んで、1877年(明治10年)に道づくりの許しをうけました。その後、5年もかかって、福島と米沢の間にりっぱな道ができあがりました。

(3) [ ] (4) [ ]

(4) 四方を山にかこまれたこの地方は、田畠が少なく、むかしは木を切ったり、炭をやいたりしてくらしていました。

今では、木の手入れや運ばんがしやすいように林道をつくったり、木を植えて、緑の山をつくろうと努力しています。

(4) [ ] (5) [ ]

- 4 -

ア. 川内村 イ. 矢吹ヶ原 ウ. 松川浦  
エ. 万世大路 オ. 塩川町 カ. 二宮仕法  
キ. 小名浜港 ク. 奥州街道

6. 大水をふせぐには、ていぼうをつくったり、ダムをつくったりしています。そのほかどんな努力をしていますか。ア～オの中から二つえらび、その記号を書きなさい。

ア. 水防団の人たちは、毎月手分けをして川をみまわっています。

イ. 川をなおす工事は、お金がたくさんかかるので、大きな商店からきふをもらいます。

ウ. 川底を深くしたり、川すじをかえたりします。

エ. 大水の心配があるとき、国や県や市(町・村)は、れんらくをとり協力します。

オ. 雨が地面によくしみこんだり、よく流れるように、山の木を切ったりします。

6 [ ] (7) [ ]

- 5 -

7. つぎの文の□の中にあることばを、下の□の中から一つずつえらび、その記号を書きなさい。

水郷や輪中の人々は、ていぼうのそばなどの、すこしても(1)ところをえらんで家をたてました。ていぼうから、はなれた低いところに住まなければならない人々は、(2)をしたり、(3)をきずいたりして家をたてました。このような努力をして、人々は、(4)にはげみました。

(1) [ ] (2) [ ]  
(3) [ ] (4) [ ]

8. つぎの(1)～(3)の文にあてはまるものを、下の□の中から一つずつえらび、その記号を書きなさい。

(1) 市の人々のせんきょでえらばれた代表者たちが、市の人々の生活をよくするために話し合いをするしくみ。

(1) [ ] (2) [ ]

(2) 魚屋や食堂などの衛生しせつをみてまわり、よくない点を指導するところ。

(2) [ ] (3) [ ]

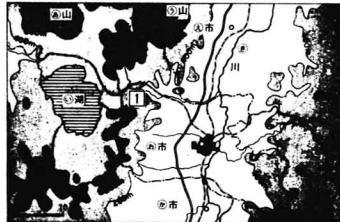
(3) 川や湖からひいた水をきれいにして、飲み水にするところ。

(3) [ ] (4) [ ]

ア. 市役所 イ. じょう水場 ウ. おろしうり市場  
エ. 保健所 オ. 下水しおり場 カ. 病院  
キ. 市議会

- 6 -

2 1. つぎの地図をみて、あとの(1)～(3)の問いに答えなさい。



(1) 地図の中の①の土地の高さは、どれくらいですか。つぎの□の中から一つえらび、その記号を書きなさい。

ア. 0メートル～400メートル  
イ. 400メートル～800メートル  
ウ. 800メートル～1200メートル

(1) [ ] (2) [ ]

(2) ⑥山の頂上から①までの距離は、およそなんキロメートルありますか。つぎの□の中から一つえらび、その記号を書きなさい。

ア. 10キロメートル イ. 20キロメートル  
ウ. 30キロメートル エ. 40キロメートル

(2) [ ] (3) [ ]

(3) ⑥山から見て①は、どの方向にありますか。つぎの□の中から一つえらび、その記号を書きなさい。

ア. 北 イ. 北東 ウ. 北西 エ. 東  
オ. 南 カ. 南東 キ. 南西 ク. 西

(3) [ ] (4) [ ]

- 7 -